

「来さまい橋通り」は、むつ市の田名部駅周辺の交通の円滑化と商店街の街路を一体的に整備したもので、「来さまい」とは、下北地方の方言で「いらっしやい」という意味である。

整備にあたっては、歩道部分に雁木照明を設置した。この照明は鳥居形に組んだ雁木を模した施設の中に照明灯を取り付けたもので、鉄骨を地域特産品である

ヒバ材で囲んでいる。また、高欄も同じ構造で設置しており、足元には半円形の照明灯も設置している。

この照明灯により、夜間は連続する明暗が風情ある景観の演出効果を生みだしており、降雪時には白い雪とあいまって幻想的な雰囲気も醸し出している。また、商業地域にあるため、買い物道路としても活用されている。

DATA・BOARD 33



- ①青森県むつ市田名部町
- ②延長：186m、幅員：16m、
- ③橋梁1基、道路照明灯8基、歩道雁木形照明15基、足元照明20基
- ④県産ヒバ材ほか

